

未来を創る子どもたち

—つながり合い・学び合い・千代田愛—

千代田中学校 校長だより
令和7年10月31日

発行責任者

校長 坂本 由美

第5号



千代中の体育大会 ～やさしさとあたたかさ～



4日（土）、雨で延期のため6時間授業となりました。一番残念に思ったのは、きっと千代中で最後の大会となる3年生でしょう。しかし、その3年生が、授業にも大会にも、モチベーションが下がっていくだろう1、2年生に向けて、あたたかいメッセージを書いてくれました。その気持ちに応えたかのように、どの教室も6時間目まで、授業を頑張っていました。

そして迎えた7日（火）、晴れ渡る秋空となって暑い一日となりました。「みんなでつくろうみんなの笑顔」という4年前からの体育大会スローガンにふさわしい子どもたちの笑顔と真剣なまなざしが輝く一日となりました。

競技に挑む姿、仲間を励ます声、そして応援席から響く素晴らしい応援の声と拍手——どの場面にも、子どもたちみんなの「全力」が詰まっていました。

とりわけ、体育委員長による最後のあいさつは、会場の空気を一変させるほどの感動を呼びました。言葉に込められた想いが胸に響き、その涙はまるで感染したかのように、応援団長をはじめ、多くの3年生の目にも涙があふれていました。悔しさでも、悲しさでもなく、「やりきった」証。そして、仲間とともに過ごした時間の尊さを物語るものだと思います。子どもたちの頑張る姿に、先生たちからも「胸が熱くなった」という声がたくさん聞かれました。

私も、いっぱい感動を子どもたちからもらいました。学校に來れていない仲間に向けて、自分の応援のダンス動画で送り、来てほしいと誘い続けた人の話に涙が出ました。また、当日には、走ることが得意ではない1年生がお休みした人の補欠としてリレーに出場することになり、決して速くはなかったかもしれないけれど、走り終えた瞬間、同じ団の3年生が「よく頑張ったね」と笑顔で迎えてくれ、その1年生は胸がいっぱいになったとのこと。そのエピソードを終学活で聞いた3年生が再び涙を流した、という話にも泣いてしまいました。

仲間のやさしさに心を動かされ、誰かの頑張りを自分のことのように感じる——そんな感受性が、学年を越えて広がっていたことに、深い感動を覚えました。

体育大会は、勝敗だけでなく、こうした「心の交流、やさしさとあたたかさ」が生まれる場でもあります。（今年、初めて千代田中に赴任した先生が「千代中の体育大会はあたたかいですね。」と私に伝えてくれました。）速さや強さだけでは測れな



い、あたたかさやさしさが千代中の体育大会にはある！と確信できました。この千代中の体育大会が、子どもたちの「誇り」となるよう、そして、これからも、あたたかさやさしさを大切にしたいと願っています。

50周年記念式典&記念イベントが来週です！

11月7日（金）午後からは、保護者のみなさまにもお越しいただく「千代田ミュージックフェスティバル(MF)」のある日の午前中、50周年記念式典と記念イベントを開催します。



① オープニング

② 学校長あいさつ

③ 教育長あいさつ

④ 来賓紹介

⑤ 50年の思い出ビデオ

卒業生からのメッセージ

劇団ちよっちょ

⑥ 記念公演—小村哲生氏—

⑦ 記念イベント

よしもとお笑い芸人さん&

千代中のゆかいな漫才師たち



♪千代田 MF ♪
煌めけ！
千代中で奏でる
協和音

文化実行委員会が決めてくれたスロ

ーガンをもとに、文化部美術コースを中心に素敵な横断幕を完成させてくれました。

保護者のみなさまには、すでに参観の有無を提出していただいております、11月7日（金）午後1時15分からのMFについて、「参加する」と提出してくださっている保護者のみなさまは入校許可証・上ばき・下靴入れをお忘れなく！！

11月15日（土）土曜参観&PTA 合同講演会

2時間目（9：55～）3時間目（10：55～）、4時間目（11：55～）と授業参観です。多くのご家族に子どもたちの様子を見ていただきたく存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。午後からは、PTA 合同講演会を実施します。詳細は来週お知らせします。